

【2016年度の総括】

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み	予算比 (%)	前年比
収入	3,640	88.0
支出	934	77.0
経常収支差額	2,706	

評価：ヘルパー育成とデイ業務との分業が進まず、予算ほどには実績を伸ばすことができなかった。



② 職員配置と研修（職員数は2017年1月現在）

常勤1名(サービス提供責任者)、パートヘルパー7名(デイパート、るびなすパートと兼務している)。学生パートのガイドヘルパーの育成が進んでいない。ヘルパー独自の研修を行うことが出来なかったが、ヘルパー向けの研修プリントを配布し、意識向上を図る。

③ 事業内容

・毎月1回の企画は、定着し、メンバーも楽しみにしている様子。カラオケ企画などの人気企画は、2回に分けて実施している。
 ・放課後デイの卒業生の継続利用や紹介などもあり、利用者数は伸びている。年代も小学生から成人まで幅広くなっている。2016年度は、居宅のサービスを初めて提供することとなった。しかし、ほとんどは移動支援で、パートスタッフが足りない場合、常勤の職員が派遣に行っており、パートスタッフを育成し採算性を向上させる必要がある。

【2017年度の計画】

(ア) 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	4,200	➡	居宅介護・移動支援
支出	4,412	↑	1名正職員配置(兼務あり)

(イ) 主課題

・パートスタッフの育成。 ・常勤職員の放課後デイスタッフとの兼務関係の解消及び、放課後デイシフトと同時進行のヘルパーコーディネートを改め、それぞれ分離する。 ・集団の企画と少人数のグループ支援、個別派遣のそれぞれの魅力を伝え、それぞれの利用を進めていく。

(ウ) 年間事業計画(予定)

5月	ボウリング	10月	みかん狩り
6月	NHK プラザ	11月	イオンモール
7月	泉ヶ丘プール	12月	イルミネーション
8月	バーベキュー	1月	初詣
9月	とんぼりクルーズ	2月	カラオケ